

令和 6 年度 第 1 回在宅医療・介護連携推進部会 報告書

【日時・場所】

令和 6 年 6 月 1 0 日（月）午後 2 時～午後 3 時 30 分 役場 3 階 政策審議会室

【出席者】

(1) 地域ケア推進会議委員

松浦委員（部会長）、山本委員、佐藤委員、福島委員、中村委員、荒川委員、朝倉委員、池田委員

(2) 議題の審議に必要な者

中村万季氏（訪問看護師）、早川孝志氏（東郷町介護支援専門員連絡会）、磯村淳子氏（訪問介護事業所）、久田智之氏（東郷町リハビリテーション連絡協議会）

(3) オブザーバー

村井良則（東名古屋医師会在宅医療介護総合研究センターやまびこ）

1 報告事項

(1) 令和 6 年度在宅医療・介護連携普及啓発のための出張講座の進捗状況について

申込件数 4 件（内容：薬の上手な飲み方、訪問看護ってなぁに、認知症の正しい知識、住み慣れた町で最期まで暮らし続けるには）

(2) 在宅医療・介護マップの活用状況について

新規の相談受付等に役立っている。マップになっているため、新しくサービスを利用される人などの説明に活躍している。専門職も町の資源について知るツールになっている。

(3) 自立支援応援事業の進捗状況について

令和 5 年度 実施件数 リハビリ職 10 件、管理栄養士 3 件

2 議題

(1) 令和 6 年度在宅医療・介護連携推進部会医療・介護フェアについて

- ・日時、テーマ、内容について諮った。
- ・日時は令和 7 年 2 月 9 日（日）13 時 30 分から 15 時 30 分で決定。（部会後に本決定）
- ・テーマは令和 5 年度第 2 回在宅医療・介護連携推進部会で出た意見として「看取り」が多かったことを報告。今回委員に諮った結果、「看取り」をテーマに進めることが決定。
- ・内容について、講演会を中心とし、別室で展示ブースを開催予定。講演会は 2 部構成で実施。第 1 部は野田正治医師に依頼をする予定、第 2 部は在宅、施設、病院などパターンを 2～3 程度想定して体験談を話してもらう形とする。
- ・今年度やまびこ東郷に業務を委託することから、やまびこ東郷を中心に企画・運営をする予定。

(2) 令和 6 年度東郷町在宅医療・介護連携推進事業の推進について

町として、「電子@連絡帳の普及啓発及び活用」「ACP の普及啓発に係る取組み」「多職種連携について」力をいれていきたい事業と考えている。

- ア 電子@連絡帳について：多職種との連絡ツールとして活用をしていきたい。
- イ ACPについて：町では具体的に進めることができていないため、どのように進めていけばよいか意見を伺いたい。今年度初回の会議であり、議題提起し、今年度から少しずつ動いていきたい。
- ウ 多職種連携について：令和6年5月からやまびこ東郷を設置し、委託を開始。豊明東郷医療介護サポートセンターかけはしも引き続き共同運営をするため、連携しながら多職種連携を進める。打合せ等を行い、情報共有を行う。